

ハンド トゥ ハンド (Hand to Hand)

🎭 演目紹介 |

「支える」と「預ける」が極限まで研ぎ澄まされた芸術。

ハンド・トゥ・ハンドとは、二人のパフォーマーが“手と手”だけで体を支え合い、静と動を行き来するアクロバティックな演目。写真のような瞬間は、ただの力技ではなく、ミリ単位のバランス感覚と深い信頼が生み出す「身体による対話」です。

その緊張感の中に宿るのは、美しさ、静けさ、そして命の重み。

見る者の心を静かに、しかし力強く揺さぶります。

- 全身の筋力・体幹・柔軟性を極限まで使う芸術的技法
- 1mmのズレも許されない“静止中のダイナミズム”
- 舞台上で交わされる、言葉を越えた信頼のかたち

この演目は、「ただ技を見せる」ことを超えて、人と人との関係性の深さや**“支え合うこと”の意味**を観客に問いかけます。

